

平成 27 年度第 1 回宇土市庁舎建設検討委員会 概要

～本庁舎の現状の概要～

(事務局から説明)

●耐震性について

現本庁舎は、昭和 40 年 5 月の竣工から 50 年経過しています。このため老朽化が著しい。また、平成 15 年度に実施した耐震診断では、「震度 6 強程度の地震では大きな被害を受ける可能性が高い。さらには、複雑な構造が故、耐震補強が困難であり改築を勧める」という判定を受けています。

※耐震指標となる I_s 値は、基準 (0.6 以上) の半分以下という結果がでています。

また、本庁舎の構造が複雑故、室内に補強のための筋交い等を入れた場合、執務スペースの大部分は使用できなくなるので、事務所としての機能が失われます。

診断結果では、耐震補強を施しても、基礎の支持能力が低いため、崩壊の危険性があるといわれています。

●利便性、機能性について

市民が利用される窓口として本庁舎の他に、福祉課や上下水道課、まちづくり推進課などは別棟にあります。行政機能が本庁舎に集約されていないため利便性が悪い状況です。

行政サービスを利用される中には、子育て世代や障がい者、高齢者など様々な方がいらっしゃいます。多機能性トイレは本庁舎 1 階に 1 箇所のみで、授乳室やキッズスペースがなく、来庁される方に配慮がある庁舎とはいえません。

～現状の説明を受けて質疑応答の概要～

(A 委員)

他の自治体で新庁舎が建設されていると思うが、宇土市の場合どの程度お金がかかるのか。また他の市町村の事例が知りたい。

(事務局)

次回までに用意する

(B委員)

耐震の指標となる I_s 値が極端に低い。筋交いを入れて対応できるものではないように思う。本体の劣化などをみても取り繕える状態ではないと思う。また、現在市民の皆さんが手続などで来庁される時に駐車場が空いていない為、待っている状態を見ると急いで改善を行う必要がある。むしろ今まで問題に上がってこなかったことの方が問題だと思う。

(A委員)

基本的には建て替えるべきであると思う。他の自治体の庁舎にもよく行くが市役所は市民のシンボルでもあるので。

(C委員)

本庁舎の2階に危機管理課があるが、そこが真っ先に崩壊してしまったら、災害時の対応ができない。その状況を考えて、一日も早い建て替えが必要である。先日の台風の時には、窓の隙間から雨が入り込んでいる状況だった。

(D委員)

市民へ問いかけたら100人が100人とも、本庁舎を建て直した方が良いと答えると思う。一日も早い立て直しが必要。

(E委員)

市民の立場で言うと手続に来庁する際の施設(各窓口、部署等)がバラバラ(一か所で完結しない)に分かれているので、その点を改善し、市民にとって利便性の良い庁舎を作るべきだ。

1階の窓口は、何処でどのような手続きができるのかなど、わかりづらい。市民が来庁されて使いやすいようにしてほしい。

本庁舎は、竣工から50年経過していると事務局から説明がありました。思い切って立て直した方が良い。

(F委員)

手続きで訪れる窓口では、隣の人との仕切りがなく、覗かれる可能性がある。プライバシーに配慮があるような設計をお願いしたい。利用する申請窓口などが離れた場所にあたりるので、一つに集約してほしい。市役所の中に親子が集まれるような親しみがある空間を作してほしい。

(B委員)

本庁舎だけでなくそれぞれの施設の耐震性の状況はどうですか？
他自治体の庁舎にはあるが、宇土市にはないものなどを調査して、庁舎建設する際の参考資料としてはどうか。

(G委員)

教育委員会や図書館などの施設も複合的に考えることで利便性が向上するのではと思う。

(D委員)

庁舎を建設する際には、今の状況ではなく、30年～50年先を見越して建設することが重要だと思う。

(G委員)

日本では、今後も高齢化が進んでいく。先を見据えて、高齢者が利用しやすいような庁舎を建設したほうが良いのではないかな。

(B委員)

今の庁舎はデザインに凝りすぎて機能性・安全性に欠けていると思う。次回での話になると思うが、珍しいデザインなどをどのように参考にしていくか考えなければならぬ。

(A委員)

建て替えることを前提にして、どこに建てるのか？今の場所でいいのか？別の場所なのか？の議論が必要ではないか。

(事務局)

次回、市の案を提示する

(D委員)

現在の場所の広さでは、来客用として駐車場を多く確保できないのではないかな。

(F委員)

市民会館みたいなホールも合わせて一緒に建てられないかな？

(事務局)

財政面や立地スペースなどの問題があり、現在は考えていない。

(G委員)

将来を考えるなら変わったデザインを考えるのではなく、現在住んでいる人の生活や市庁舎以外での趣がある文化的な場所などと併せて考えながら、住民の生活の中に取り込んでいくようにしてはどうか。

例として挙げれば、市民の散策コースの一つにでもなるような庁舎がいいのではと思う。

(A委員)

建て替えるとしたら役所と何かの複合施設で考えてはどうか。例えば医療施設などを市役所に入れたらどうだろうか。今後進むであろう高齢化社会に対応できる。

特に今から市の人口を増やすためには、皆さんの関心がある「健康」というキーワードで、宇土市で暮らせば様々な医療を受けられるといのはどうか。

今、宇土には救急病院がない。子どもを育てるのにも総合病院を置くと良い環境になると思う。そうしたら宇土市に家を建てようと思う。定住促進につながる。

(G委員)

第1回目の会議では、本庁舎の安全性・耐震性・位置・建物・機能という様々な意見が出た。本委員会の結論として、本庁舎は建て替えが望ましいという方針で決めるということではよろしいか。

～全委員 建て替えが望ましいということでは一致～

では、次回以降に本庁舎の位置や機能について考えていく。